

中級 高倉森(往復)登山道

Mt.Takakuramori

津軽峠～高倉森を往復するコースです。

●往復距離:約4.4km ●標高差:約179m

起伏はありますが標高差は少なく、高倉森の山頂からの大パノラマは白神山地のスケールの大きさを感じさせてくれるでしょう。



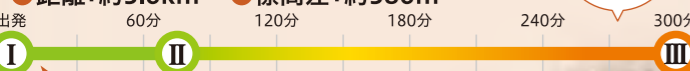
上級 高倉森(縦走)登山道

Mt.Takakuramori

津軽峠から高倉森を経て「アクアグリーンビレッジANMON」へ下るコースです。

●距離:約5.6km ●標高差:約586m

所要時間:約210分～300分



標高差が大きく、下り始めは急なやせ尾根で足元には十分な注意が必要です。体力に自信がある方でも十分な装備をして入山してください。

めぐるコース

上級まで

中級 暗門溪谷ルート

Anmon Gorge Route

溪流沿いを登り、手前から「第3の滝」「第2の滝」「第1の滝」とめぐるルートです。

峻険な岩壁の中、一面に立ち込める飛沫が心地よくしみこんできます。

※「通行届」の提出が必須です。(提出は協力金受付所まで)  
※落石の恐れがあるためヘルメットの着用をお願いします。(協力金受付所にて100円でレンタル可)

※第2の滝までは、川の横断箇所等に簡易な歩み板を設置し、通行しやすいよう整備していますが、第2の滝から先はガイド同行時のみ通行可能です。

※状況により所要時間は変動します。



各コースの詳細

白神山地について学ぶ

入山の前に

2024年4月発行

入山者と白神山地を守るために。あなたに守っていただきたいこと。

禁止事項

- 白神山地の環境を守るため、遵守をお願いいたします。
- ゴミの放置
- 手続きをした場所以外への立ち入り
- ペットの持ち込み
- 許可のない動植物の採取や損傷
- 魚釣り
- たき火やタバコなどの火気の取り扱い
- 野生動物への接近、えさやり

入山の服装と準備

万が一忘れると、命の危険にも繋がります。チェックして、忘れずに準備しましょう。

- 基本 必需品は必ず
- 帽子 □長袖シャツ □ズボン □スパッツ
  - 手袋 □ステッキ □汗拭きタオル
  - リュック □トレッキングシューズ

- 備え 山の天気は変わりやすい
- 雨具 □長靴 □防寒着

- 昼食 お楽しみも持ちましょう
- お弁当および非常食 □ゴミ袋

- 荷物に余裕があれば あれば便利
- サングラス □カメラ □その他(地図、時計等)



最新情報はここから

# 白神山地

白神山地は、青森県(西目屋村・鯉ヶ沢町・深浦町)から秋田県(藤里町・八峰町・能代市)にかけて広がる、原生的なブナ林が広がる山岳地帯の総称です。(総面積約13万ヘクタール)

その山岳地帯のうち、人為的な影響の少ない約1万7千ヘクタールが1993年12月に「貴重な動植物が分布する極めて価値の高い生態系を有する地域」と認められ日本初の世界遺産(自然遺産)として登録されました。

って、どんなところ?

世界遺産とは  
1972年の第17回ユネスコ総会で採択された国際条約に基づいて決められた全世界共通の財産をいいます。  
“地球の生成と人類の歴史によって生み出され、過去から現在へと引き継がれてきたかけがえのない宝物を世界中の人々が過去から引き継ぎ、未来へと伝えていかなければならない人類共通の遺産”とされています。

## Information

●散策道情報・道路開通情報  
白神山地各散策ルートの通行可否、西目屋周辺道路の開通情報について総合観光ポータル kumagera.net でご案内しています。

●白神山地トレッキングガイド(解説員付き)  
各ルート散策には「白神山地トレッキングガイド(解説員付き)」がおすすめです。ご予約・お問い合わせはアクアグリーンビレッジANMON公式サイトにて。

●西目屋・白神エリア総合観光ポータル  
西目屋・白神山地の最新の観光情報は総合観光ポータル kumagera.net でご案内しています。 www.kumagera.net

初級 マザーツリー見学ルート

Mother-tree

樹齢約400年(ブナの寿命は300年前後)といわれる白神のシンボリック巨木「マザーツリー」を見学するルートです。

●往復距離:約0.54km

※2018年9月の台風21号により地上9m地点で幹が折れ落下してしまいましたが、自然のサイクルの一コマとしてそのまま残し自然の推移を学ぶ場となっています。



中級 ぶな巨木ふれあいの径

Buna-kyoboku Trail

トラノ沢林道入口の駐車帯付近から津軽峠付近までのルートです。 ※各ルート内の「標高差」:スタート地点から最高地点までの標高差

●片道距離:約2km ●標高差\*:約100m

白神ライン沿いの四兵衛森(標高642m)の南に広がるこのルートは、胸高直径が1m以上の「巨木」(津軽森林管理署「国有林野産物収穫調査規定による」)が30本近くあります。

他にも様々な植物が観察できるルートです(初心者の方はガイド同行をおすすめします)。



白神を6つの

初級から



初級 世界遺産の径 ブナ林散策道

Beech Forest Footpath

世界自然遺産登録地域内に作られた遊歩道で、雄大な白神山地の自然を気軽に体感できる散策道です。

●標高差:約156m

抜け道を通ると「暗門溪谷ルート(通行届の提出が必須)」を復路に山野草を観察しながら戻ることもできます。



中級 高倉森(往復)登山道

Mt.Takakuramori

**A** ▶ ここがスタート地点になります(津軽峠バス停からすぐ)。左側に行くとマザーツリー見学ルート、右側に行くと高倉森(往復・縦走)ルートです。



**B** ▶ 高倉森は世界遺産緩衝地域沿いに位置する標高約829mの山です。春、木に葉が生い茂ると頂は見えないほど山頂付近は豊富な木々に囲まれています。



上級 高倉森(縦走)登山道

Mt.Takakuramori

**C** ▶ 高倉森を左手に見て平坦な尾根を進んでいくと出現する幹まわり5mほどの巨木。ここまでの「根張り」は珍しく、なかなか見ることはできません。



**D** ◀ 巨木から南下すると北東方向に岩木山を眺望できるスポットがあります。

中級 暗門溪谷ルート

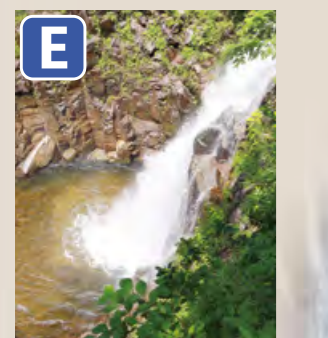
Anmon Gorge Route



暗門第3の滝(一番手前の滝)

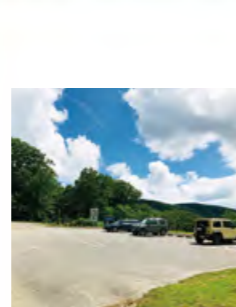


暗門第2の滝(真ん中の滝)



第3の滝 滝壺

ガイド付きトレッキングがあります(要予約)。



津軽峠駐車帯

「高倉森(往復)登山道」コース



春によく見られる「オオイワウチワ」。日が当たる場所の花びらは白っぽく、日陰だと色が濃く咲きます。

❗「高倉森往復」コースは、ここで折り返しです

世界遺産 登録区域

第1の滝 落差42m  
第2の滝 落差37m 標高:412m  
第3の滝 落差26m 標高:382m



世界自然遺産 白神山地

Nithimeya Village Aomori Japan World Nature Heritage



紅葉時期のブナ(高倉森付近)

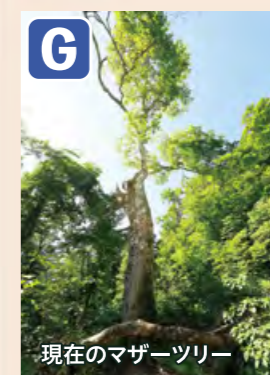


❗歩道のトイレはここだけです

白神ライン(県道岩崎西目屋弘前線)ここから未舗装 ※11月中旬~5月下旬まで閉鎖

初級 マザーツリー見学ルート

Mother-tree



現在のマザーツリー



❖ 幹が折れる前のマザーツリー



マザーツリーのある場所から少し進むと「岩木山・尾太岳展望所」があります。

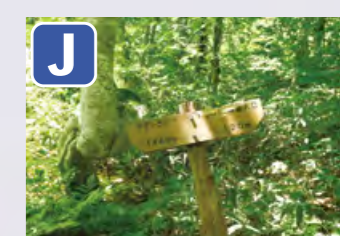
中級 ぶな巨木ふれあいの径

Buna-kyoboku Trail

▶ ここがスタート地点です。白神ラインのトラノ沢林道分岐、ぶなの広場、津軽峠に駐車場があるので、車を駐車して散策するのがおすすめです。



▶ 分岐を左に行くと津軽峠・マザーツリー見学ルートです。



▶ トラノ沢林道分岐から入ると、途中に「ブナの泉」と呼ばれる湧水が飲めるスポットがあります。

初級 世界遺産の径 ブナ林散策道

Beech Forest Footpath

▶ 世界遺産登録地域内のルートです。足元のフカフカの腐葉土はブナの葉が長年積み重なったものです。



▶ 熊が樹に登った爪痕が見られます。

